

平成 26 年 11 月 21 日

各位

三井製糖株式会社

商品開発神戸プラント(仮称)の設立について

当社は、神戸市東灘区の旧 **FTY720** 生産工場跡地に新たな開発拠点となる、商品開発神戸プラント（仮称）を設立することを決議致しました。

当社では、第 5 次中期経営計画の食品素材事業の拡大に向けた取り組みとして、新製法のパラチノースの製造・販売拡大に取り組んでいます。

新製法のパラチノースは溶解性など加工特性及び味質の向上、価格競争力が期待されます。現在進めている大規模生産による低価格化の検討に加え、新たに設立するプラントで試験生産する製品を用いる事により、精度の高い事業性の調査を進めてまいります。

一方、岡山工場で生産しているさとうきび抽出物についても、来年 6 月末に岡山工場での生産を終了、商品開発神戸プラント（仮称）での製造に切り替えることにより、海外も含めた販売拡大への対応が可能となります。

さらに、この開発拠点では、新製法のパラチノースの試験生産、さとうきび抽出物の製造だけでなく、新たな価値の創造、すなわち収益に繋がる新商品・新素材の開発に取り組み、将来を担う画期的な新製品を生み出すことを目指しております。

以上